



## テーマ『段ボールのふしぎ・リサイクルについて』

羽曳野市立古市南小学校

### 《学習のねらい》

- ・自分と身近な植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然を大切にしようとする態度を育てる。
- ・生活の中で身近に使ったり目にしたりしている段ボールを通して、自然の環境を守るには、リサイクルが大切であることを学ぶ。

### 《学習の流れ》

	学習活動の主な内容	指導のポイント
1	<b>段ボールのおもしろ教室</b> ①クイズを通して、段ボールの使い道、特徴、歴史、名前の由来などについて知り、興味を持つ。 ②DVDで、段ボールの作り方やリサイクル可能なものであることを知る。	■具体的にイメージできるように、ICT機器を活用する。 
2	<b>段ボールの秘密を体験</b> ○段ボールは、紙の原料となる「パルプ」にかかわることを、見て触って体験する。	■実物を見たり触ったりする実体験を取り入れる。
3	<b>段ボール箱を組み立てる</b> ○封かんに金属針を使わないで組み立てることができるので、リサイクルがしやすいことを体感する。 (ノンステープル箱の組立、ペン立て作成)	
4	<b>学習のまとめ</b>	

### 《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

レンゴー株式会社の出前授業プログラム

#### 《成果》

- 折り方や重ね方でガムテープなどを使わなくても丈夫でしっかりした箱ができあがることを知り、段ボールが工夫されたものであることに気づくことができた。
- 身近な段ボールをとおして、リサイクルの大切さについて理解することができ、物を大切にしている態度につながった。